

# 日本語授業ボランティアの心得

- 一、必ず来ること
  - 一、遅刻をしないこと
  - 一、来られない場合には、必ず事前に連絡を入れること
  - 一、授業中の私語・飲食は禁止
1. 授業ボランティアは、留学生の日本語学習の支援を目的とするもので、また留学生の成績にも影響する重要な役割を担っています。くれぐれも英会話の練習台として接することがないようにしてください。留学生といっても、学生はそれぞれに多様な背景を持っています。留学生の日本語学習に対する動機や意欲を損ねるような言動は絶対に行わないように注意してください。
  2. 相手の日本語のレベルが低いときも、無理に訂正することなく、相手の日本語を聞く姿勢で臨んでください。媒介語をなるべく使わずに、相手が理解できそうな日本語を使い、どうしても意思疎通が図れない場合は簡単なフレーズで言い換えるようにしてください。
  3. ボランティア登録後、やむを得ず指定日に参加できなくなった場合は、担当教員まで事前にご連絡ください。**無断欠席は絶対に行わないようにしてください。**
  4. **ボランティア学生の授業開始直前のキャンセルは、授業進行に大きく影響があります。担当科目決定後のキャンセルは原則として認めていません。**ボランティアとしてご協力いただける方は、この点を十分にご理解ください。申請の際は、授業やアルバイト等自分のスケジュールを確定した後に申請してください。やむを得ず、出席できない場合は、**必ず事前に**、ご自身で担当教員に連絡してください。**日本語センター事務所では受け付けません。**

## 日本語履修学生およびクラスの説明

### 学生の構成

- ・別科生 別科日本語専修課程(1年間日本語のみを勉強するプログラム)
- ・短期日本語集中プログラム参加者(3週間あるいは、6週間で日本語のみを勉強するプログラム)
- ・国際教養学部 日本語を母語としない学部生(S P 2)
- ・国際教養学部 主に英語圏の国から来ている1年間の交換留学生(S P 3)
- ・その他の学部・大学院生・外国人研究員

### 日本語科目の構成

カテゴリ	概要
総合日本語	日本語を総合的に集中して学習する。
総合日本語(集中)	日本語の基礎を総合的に集中して学習する。
テーマ科目	日本語や日本文化・社会に関するテーマを設けて学習する。
オープン科目	「日本語教育学(日本語を教えること)」を学習する。 [上級者向け]
総合日本語(短期)	教科書を使って総合的に日本語を学習する科目。
技能型 (短期夏のみ)	日本語の基礎的なスキル(「読む」「書く」「聞く」「話す」)について学習する科目。

日本語科目については、webシラバスを参照するか、以下のURLから講義要項、科目登録の手引きをご覧ください。

<URL><http://www.waseda.jp/cjl/html/start.html>

## 日本語授業ボランティア参加登録方法

1. Waseda-net ポータルへ、ログイン後、画面左側のメニューの「システムサービス」より「申請フォーム入力」をクリックする。

(Waseda-net ポータル: <URL> <https://www.wnp.waseda.jp/portal/portal.php>)

2. 申請フォームの中から「1 Or 2 次募集 【早大生対象】2012 春学期 日本語授業ボランティア募集」を選択し、ボランティアに参加可能な時間を登録します。

申請期間は以下の URL から日本語授業ボランティアの webpage をご覧ください。

<URL> <http://www.waseda.jp/cj1/html/volunteers.html>

3. 2. で申請いただいた日時のなかから、ボランティアを必要とする日本語授業を自動的に割り当てます。希望する授業への登録はできません。また、申請が集中した時間帯には、抽選が掛けられ割り振られない可能性もあります。

**申請は最大6コマまで可能です。申請された時間すべてに割り当てられる場合もありますので、体力的なバランスを考えて申請してください。**

4. 日本語教育研究センター事務所より、決定した授業科目をご連絡します。Waseda-net メールに登録結果について連絡いたしますので、確認してください。

担当クラスへの出席時間、ボランティアとしての業務の詳細は、すべて、担当教員より連絡があります。

5. 担当となったクラスへ授業ボランティアとして参加する。

担当科目、教室等は、必ず事前にご確認ください。

教室変更となっている場合があります。日本語教育研究センター提供科目の教室変更は、2 2 号館 4 階事務所前の掲示板をご確認ください。

6. 担当となったクラスへ、ボランティア担当者(メンター)として、Course N@vi に登録します。決定後、担当教員との連絡手段は、Course N@vi をご利用ください。

メンター登録は、担当科目決定後約4日後になります。

申請フォーム登録後は、Waseda-net メールアドレスに申請内容のメールが送付されます。申請内容メールが届かない場合は再度登録を行い、それでもメールが届かない場合は日本語センターにご連絡ください。またボランティア登録結果は割り振られなかった学生に関係なく、申請した学生全てに結果通知メールが Waseda-net メールアドレスに届きます。必ず確認してください。

登録結果を確認後、教員からの連絡(メールまたは電話)を待って下さい。定員がありますので、登録頂いてもご希望に添えない場合があります。登録期間が限られておりますのでご注意ください。教員へ伝える個人情報、日本語授業ボランティア募集以外の目的には使用しません。

## FAQ

Q「授業ボランティア説明会の日程がホームページに見当たらないのですが？」

A「2009 年度より、ボランティア説明会を取りやめました。かわりに、授業ボランティアのホームページおよび、授業ボランティアのルールを熟読の上、趣旨とルールをご理解いただいたうえで、申請をしてください。」

Q「前の学期以前に担当していた授業ボランティアの先生から、今学期もお願いしたいと個別に依頼があったのですが、申請はどのようにすればいいのでしょうか？」

A「前の学期以前に授業ボランティアに参加していた先生から、今学期もお願いしたいと担当教員から依頼があった場合、その曜日・時限には授業ボランティアの申請をしないでください。その授業ボランティアへの参加は、担当教員から別途申請をしていただくこととなっています。

なお、その時間以外にも授業ボランティアへ参加を希望される場合は、ご自身で申請をしてください。

例：前の学期から引き続き依頼された時間が水曜日 2 時限の場合

### 【申請方法】

1) 水曜日 2 時限は、Waseda net Portal で申請をしないでください。

申請されてしまうと、依頼されている科目以外の科目を割り当ててしまいます。

2) 水曜日 2 時限以外にも授業ボランティアとして参加したい科目があれば、Waseda net Portal より申請をしてください。

Q「英語圏のみの方の授業に参加したいのですが。」

A「日本語授業には、さまざまな国や地域からの学生が出席しています。英語圏のみの学生が出席している授業はほとんどありません」

Q「英語（その他の言語）が話せないのですが、ボランティアはできますか？」

A「日本語授業ボランティアのみなさんにご協力いただきたいことは、留学生の日本語学習をサポートすることです。日本語授業ボランティアは、みなさんの語学サポートの場ではありません。」

Q「留学生はボランティアに応募することはできますか？」

A「早稲田大学学部生・大学院生であれば、留学生でもボランティアに応募することができます。但し、日本語上級者向けのクラスに割り振られることもありますので、その場合でも対応できる日本語レベルを有していることが必要です。」

Q「希望のクラスに登録できますか？」

A「できません。授業ボランティアの登録では、みなさんがボランティアとして参加できる時間を申請していただきます。その申請された時間の中から、日本語教育研究センターで担当クラスを割り振らせていただきます。そのため、必ず希望のクラスが登録されるとは限りません。

また、同時に日本語授業担当教員からもボランティアを募集するクラスを申請していただいているため、募集しているクラスはわかりません。」

Q「決定したクラスは、いつどのように連絡が来ますか？」

A「担当クラス発表日に、日本語教育研究センターより Waseda-net メールにてお知らせします。」

Q「時間割の関係で（またはその他の理由で）ボランティアが出来なくなりました。」

A「担当教員へすぐに事情を説明し、許可を得てください。日本語教育研究センターから担当教員へ連絡は転送しませんので、必ず担当教員へ直接ご連絡ください。」

Q「登録した内容を変更したいのですが。」

Q「登録したクラスを増やしたい（または減らしたい）のですが。」

A「エントリー期間中であれば、登録内容の変更は可能です。エントリー期間を過ぎてからの変更はできません。」

Q「登録したクラスを忘れてしまいました。」

A「登録の際に、自分が選択したクラスを必ず控えておくようにして下さい。どうしてもわからなくなってしまった場合は、Waseda-net メール宛、申請内容が送信されますので、メールをご確認ください。」

### その他の問合せ

cjl@list.waseda.jp にお名前、学籍番号、連絡先（携帯等）、問合せ内容をメールして下さい。担当者が返信します。

### **その他注意事項**

- ・メールアドレスを間違えないよう確認の上、登録してください。
- ・メールの容量オーバーのないよう注意してください。  
(容量オーバーなどによるエラーで送信できなかった場合の特別処置はいたしません。)